

# 阿南安芸自動車道 野根～安倉における計画段階評価

## 1. 高知県東部地域の課題

- ①南海トラフ巨大地震や豪雨等に対する地域ネットワークの脆弱性
  - 南海トラフ巨大地震による津波や豪雨に起因する事前通行規制、法面崩壊、落石、越波等により、国道493号及び国道55号が寸断されることで沿線地域の分断・孤立が懸念。(図1)
- ②地域産業や周遊観光の促進による高知県東部地域の活性化
  - 高知県東部地域は全国有数のゆずの産地であるが、出荷時の事前通行規制、急カーブ・急勾配による運転者への負担など、計画的且つ円滑な輸送が困難。(図1、2)
  - 高知県東部地域は、中芸5町村が日本遺産に認定されるなど注目されているものの、高知県全体と比較して観光入込客数は伸び悩んでいる。(図3)



図1 道路及び地域の課題

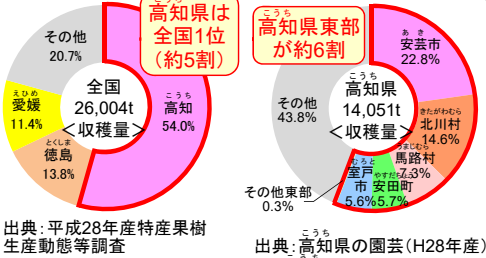


図2 「ゆず」の国内及び高知県のシェア

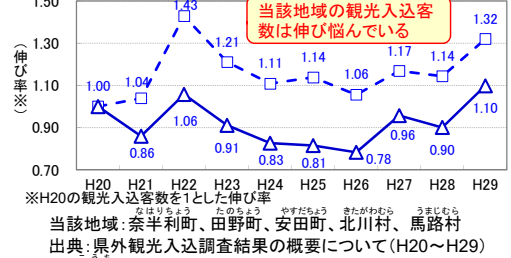


図3 高知県東部地域の観光入込客数の推移

## 2. 原因分析

- ①脆弱な道路の耐災害性
  - 国道493号は、毎年、事前通行規制による通行止めが発生。(図4)
  - 国道493号(野根～安倉並行区間)には、防災点検要対策箇所が多数存在。(図5)
  - 近隣に代替性となる道路ネットワークが存在しない。
- ②現道に平面線形不良箇所、急勾配区間が多数存在
  - 平面線形不良箇所、急勾配区間、幅員狭小区間が連続しており、円滑な輸送、観光地間の走行性や周遊性を阻害。(図5)

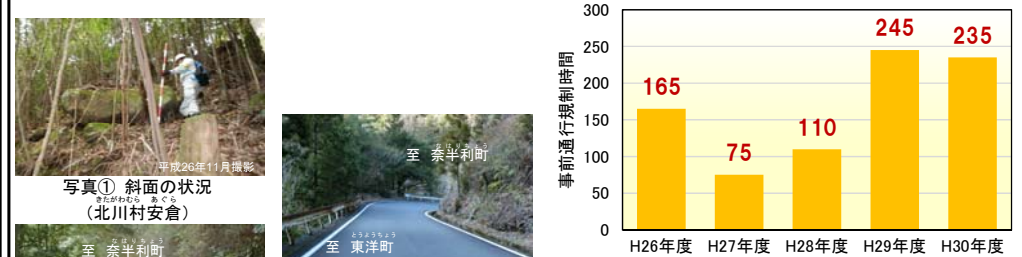


図4 国道493号の事前通行規制時間

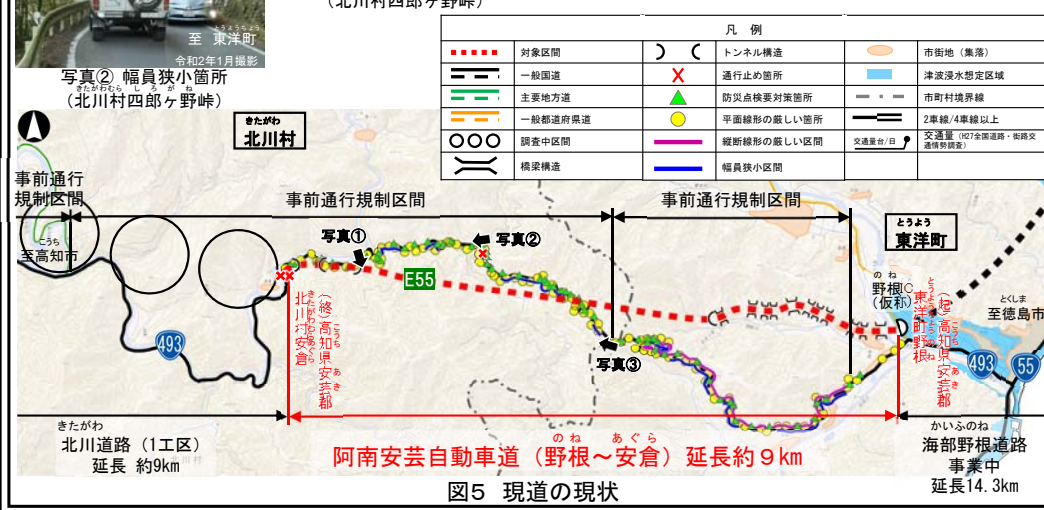


図5 現道の現状

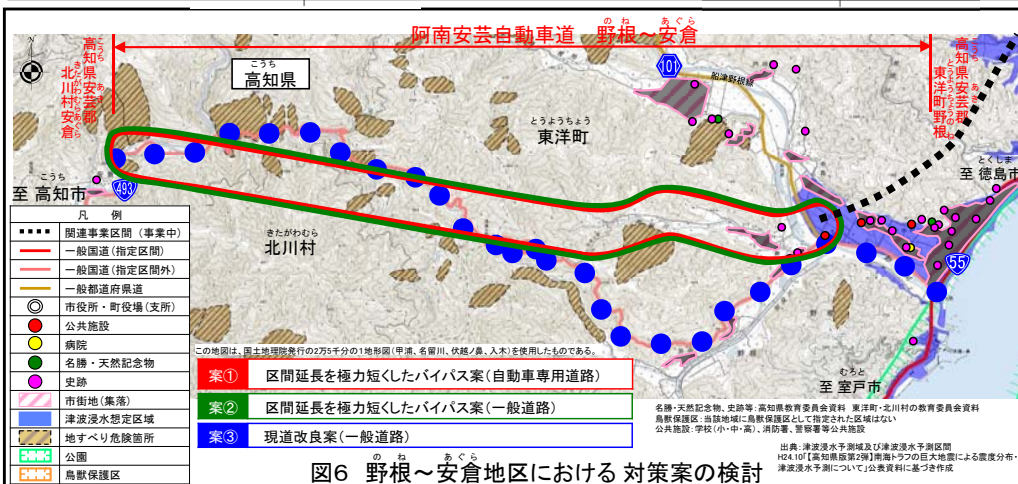
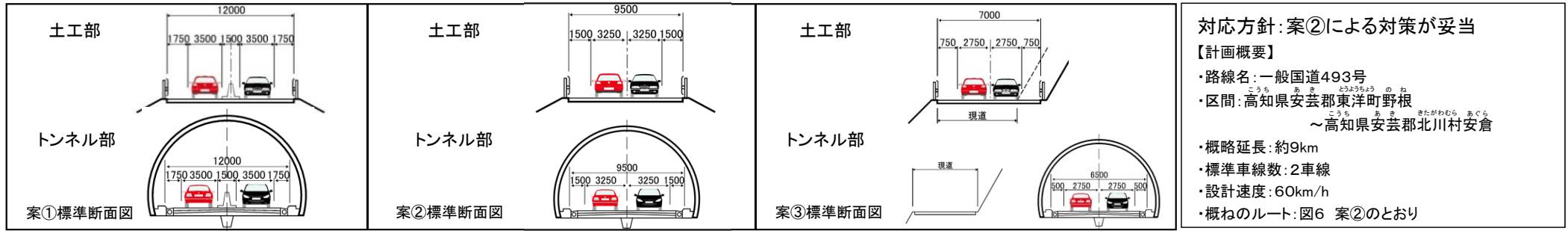
## 3. 政策目標

- ①南海トラフ巨大地震や豪雨等に備えた信頼性の高いネットワークの確保
- ②速達性・走行性の向上により産業振興を支援
- ③地域間の交流促進により広域的な観光振興を支援

# 阿南安芸自動車道 野根～安倉における計画段階評価

## 4. 対策案の検討

ルート帯の概要		案① 区間延長を極力短くしたバイパス案 (自動車専用道路)	案② 区間延長を極力短くしたバイパス案 (一般道路)	案③ 現道改良案 (現状の国道493号の防災対策や道路幅を拡幅する案) (一般道路)
整備目標		延長 約9km 80km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約9km 60km/hで走行できる一般道路(2車線)	延長 約15km 40km/hで走行できる一般道路(2車線)
道路整備による効果 改善される点	南海トラフ地震に備えた信頼性の高いネットワークの確保	国道55号及び国道493号の代わりとして利用できるか？	国道55号の代わりとして利用できる(125cc以下の自動二輪車などは通行不可)	国道55号の代わりとして利用できる(125cc以下の自動二輪車なども通行可)
	走行性の向上による生活環境の改善	豪雨時にも利用できるか？(通行止めの影響) 日常的に安全で安心な利用ができるか？(落石、急カーブ等の影響)	豪雨時に利用できる(案③より優れる) 125cc以下の自動二輪車などは通行不可 安全で安心な利用ができる(案③より優れる) 125cc以下の自動二輪車などは通行不可	豪雨時に利用できる 安全で安心な利用ができる
	走行性の向上により産業振興を支援	市場までの輸送時間短縮・商品の品質確保は？(急カーブや幅員狭小等の影響)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる(案②③より優れる)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる
	地域間の交流促進により広域的な観光振興を支援	観光地への立寄り箇所や滞在時間の増加は？(広域的な時間短縮等)	時間短縮により、立寄り箇所や滞在時間の増加が見込まれる(案②③より優れる)	時間短縮により、立寄り箇所や滞在時間の増加が見込まれる
道路整備による影響	自然環境	動物への影響は？ 植物への影響は？	影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい
	生活環境	集落・田畑などへの影響は？ 大気質及び騒音等の影響は？ 重要な史跡等への影響は？	大きい 影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい	大きい(案①より小さい) 影響の可能性はあるが小さい 影響の可能性はあるが小さい
	その他	事業期間	整備に要する期間は？ やや長い	短い 長い
その他	経済性	整備に要する費用は？ 約550～600億円	約400～450億円	約250～300億円
	現道対策	国道493号の防災対策期間は？ 長い(現道全線対策 案③より短い) 国道493号の防災対策費用は？ 約200億円	短い(集落へのアクセス路のみ対策 案①③より短い) 約10億円	長い(現道全線対策) 約150億円



- ### 地元調整の状況等 (参考) 当該事業の経緯等
- H25年12月 第1回四国地方小委員会 計画段階評価着手
  - H26年 2月 第1回地域への意見聴取
  - H26年 6月 第2回四国地方小委員会
  - H26年 9月 第2回地域への意見聴取
  - H30年 1月 第3回四国地方小委員会
  - H30年 3月 第3回地域への意見聴取
  - H30年11月 第4回四国地方小委員会
- ### 地域の要望等
- H31年 1月 一般国道55号・阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会が早期事業化を国土交通省に要望
  - R 1年 5月 安芸郡町村議会議長会が野根安倉間の直轄による権限代行実施の検討を行うための調査の推進を国土交通省に要望
  - R 1年 8月 安芸市議会が早期事業化を国土交通省に要望
  - R 1年12月 高知県知事が野根安倉間の直轄による権限代行実施の検討を行うための調査の推進を国土交通省に要望
  - R 2年 2月 高知県知事が権限代行による早期事業化を要望